



長野地本第6回定期大会開催！

8月21日、長野市「JA 長野県ビル」において長野地本「第6回定期大会」を開催しました。総勢80名の参加のもと、今一年間の運動の総括と＜メインスローガン＞安全で働きやすい職場風土を構築し、社会から信用される労働運動を推し進めよう！を柱とした向こう一年間の運動方針を参加者全員で確認しました。

臼井地本執行委員長からは「6名の組織拡大や組織の状況について」「2018春闘について」「徹底的にやりきる、みんなの力でやりきる一年にしていこう！」などのあいさつがありました。

佐藤本部委員長からは「西日本豪雨災害への支援」「2018春闘」「労使共同宣言の労使合意のもとでの解約」「2019参議院選挙の協力要請」「エルダー協議会について」「組織拡大について」「JR 連合との関係について」などのあいさつがありました。

質疑では7名の代議員から『茅野駅での不審物対応について』『遠距離通勤について』『乗務員勤務制度について』『新入社員ガイダンスについて』『新幹線転てつ器清掃について』『会社の状況について』『石綿問題について』『ワンマン運転の問題について』『駅の要員問題、技術継承について』『組織拡大について』『東労組の組織混乱について』など、様々な発言で地本方針に肉付けをしていただきました。今年一年自信を持ってさらなる組織強化・拡大と職場諸問題の解決、安全で働きやすい職場づくりを全組合員で推し進めていきましょう！



松本支部 清水代議員



長野支部 関澤代議員



総車支部 川田代議員



佐久支部 相馬代議員



長野支部 丸山代議員



松本支部 武田代議員



長野支部 柳澤代議員

＜サブスローガン＞

1. JRグループで働くすべての労働者の「死亡事故・重大労災ゼロ」に向け、安全風土の確立と風通しの良い職場をつくりだそう！
1. 労働条件の維持向上をめざし、「JR30年 あらゆる労働条件・労働環境の職場総点検行動」を通じて、誰もが働きやすい職場をつくりだそう！
1. 労働運動を全ての職場から実践し、組織の強化・拡大に取り組もう！
1. 労働組合の原点に立ち返り、全組合員が発信者となり、2019春季生活闘争を全職場から大きく作りだそう！
1. 平和憲法と民主主義を守るため、あらゆる戦争政策に反対しよう！